

記録的な豪雨 八幡を襲う!

戦後2番目の雨量 土砂崩れや浸水被害

8月13日の夜から14日朝にかけて降り続いた雷を伴う激しい雨は、1時間当たり最大雨量71.7(8月14日午前5時~6時)、通算総雨量289.7mmという昭和47年の豪雨に次ぐ戦後2番目の雨量を記録し、床上浸水28戸、床下浸水280戸、土砂崩れ12カ所、落雷による停電460戸、多数の道路が冠水するという大きな被害をもたらしました。

男山の斜面の崩落で、土砂や木などが麓にある住宅や公園等に流れ込み、周辺を泥の海に変えましたが、人的被害は免れました。

(4面に支援制度等を掲載)



①濁流が住宅に押し寄せ(八幡高坊) ②崩落し、山肌を見せる男山 ③流されたゴミが山積みの駅周辺 ④冠水したさなみ公園周辺

文化賞・スポーツ賞の候補者を募集します

▽表彰の種類
●八幡市文化賞(功労賞、優秀賞、優秀団体賞、ジュニア賞)
▽候補者の資格 平成23年9月1日~平成24年8月31日の期間に、文化やスポーツの分野で優れた成績を収めたり、その振興発展に貢献したりした人や団体。
応募の時点で、市内に在住・在勤・在学している人または団体。
※自薦・他薦は問いません。



8月13日深夜から14日の早朝にかけて、かつて経験したことのない集中豪雨に見舞われました。幸いにも人的被害はなかったものの、石清水八幡宮などでの土砂崩れをはじめ、床上、床下浸水、落雷と多くの市民の方々が被害にあわれました。

今回は、深夜から早朝にかけてであり、通勤時間に電車が止まるなど、職員体制に課題を残しました。災害時は、「自助」が大切ですが、市として、今回の災害を教訓に対策を検討しなければなりません。

早期復旧に努めることも、市民の皆さんと協働で、更なる安全で安心できるまちづくりに全力を尽くしてまいります。



「みゼロの日」の一斉清掃に参加した市民(6月3日、さなみ公園周辺)

市内の一斉清掃に参加を!

23日はまちかどのごみゼロの日

9月23日(日)を「まちかどのごみゼロの日」として、道路や公園の一斉清掃を実施します。ご協力いただける人は午前9時、活動しやすい服装で①または②の清掃(集合)場所にお集まりください。軍手やごみ袋は用意します。

▽清掃(集合)場所 ①八幡市駅前と放生川の周辺(さなみ公園に集合) ②さくら近隣公園と松花堂周辺(さくら近隣公園ポケットパークに集合)

※雨天の場合は9月30日(日)に延期します。

◆問い合わせ 環境業務課

市制施行35周年!

今年、昭和52年11月1日に市制を施行してから35年目になります。市では、市制施行35周年を記念した事業を企画しています。詳細は、広報等でその都度お知らせしますので、ご参加ください。

予告!! 市制施行35周年事業 出張!なんでも鑑定団 in八幡

市制施行35周年事業として、出張!なんでも鑑定団 in八幡を、平成25年1月13日(日)に開催します。あなたの、とっておきの「お宝」を鑑定してもらいませんか。詳細は、来月、広報やわた10月号と一緒にお届けするチラシと市ホームページでお知らせします。

◆問い合わせ 総務課

選挙啓発標語を募集

市選挙管理委員会は京都府と連携して、選挙に関して使用する啓発標語を募集します。

▽申し込み 9月10日(月)必着。ハガキまたは封書、FAX(9822・8018)で、住所、氏名(ふりがな)、年齢、職業、電話番号を記入し(〒614・8501)市選挙管理委員会へ。

※1人3点以内で、未発表作品に限る。

▽賞品 9月中旬に明るい選挙推進協議会にて審査し、入賞者には賞品を贈呈。

◆問い合わせ 市選挙管理委員会(総務課内)

消防器の悪質な訪問販売に注意!

近隣市町で、新しい消防器を販売した際、古い消防器の廃棄処分代を高額に請求するなどの訪問販売のトラブルが相次いでいます。おかしいと感じたら安易に契約せず、はっきり断りましょう。

◆問い合わせ 消防本部予防課

ドクターヘリの場外離着陸場 5カ所が決定

「関西広域救急医療連携計画」に基づき、大阪府ドクターヘリが9月以降に京都府南部へ運航を開始することになりました(北部はすでに運航)。

ドクターヘリとは、救急専用の医療機器を装備し、消防機関等からの出動要請に基づき、救急医療の専門医師と看護師が同乗して救急現場に向かい、医療機関に搬送するまでの間、患者に救命医療を行うことのできる専用のヘリコプターです。

大切な命を守るために 住宅用火災警報器を 設置しましょう



昨年6月から、すべての住宅に住宅用火災警報器(火災警報器)の設置が義務付けられています。

火災警報器は、火災で発生する煙や熱を感じし警報するため、火災の早期発見

に効果絶大。初期消火や通報等の行動が早まり、火災の被害軽減にもつながります。

あなたと家族の大切な命を守る火災警報器を必ず設置しましょう。

火災・救急統計		
消防本部 ☎981-4119		
24年1月~7月累計 ()内7月分	昨年同期累計	
火災出動	7件 (0件)	8件
火災以外の出動	100件 (13件)	83件
救急出動	2142件 (334件)	2115件
搬送人員	2018人 (323人)	1964人